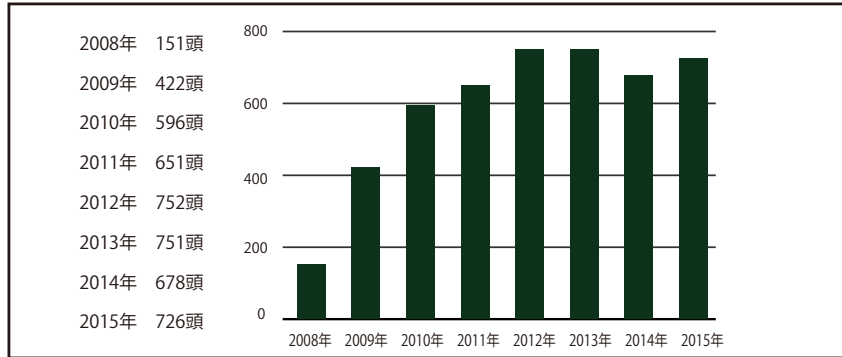


譲渡実績



2008年4月から、2016年5月までに総譲渡数は5,000頭に達しました。

猫カフェ
との
業務提携

殺処分数を減らす新たな方法のひとつとして、猫カフェと業務提携し、譲渡業務を委託して、常設の猫の譲渡会場運営を拡大します。

■業務提携への経緯

環境の変化に大変弱い猫。彼らにとってストレスの少ない常設の状態での新しい飼い主さんとマッチングの時間と空間を設けたのが、東京キャットガーディアンスタイルです。開放型シェルターというこのシステムにより、子猫だけでなく成猫や、ハンディキャップのある子たちも新しい家庭を見つけることができるようになりました。

■猫カフェとシェルターにとってのメリット

お茶を飲みながら猫たちと遊ぶことができる猫カフェは、「猫と触れ合いたい」人たちの需要をくみ上げて、都市部を中心に増え続けています。いちど猫のレギュラーメンバーが固定したら、その後の変化をつけにくいという猫カフェの課題を、譲渡対象の子猫たちや成猫などがカフェの新メンバーとなり、里親さんとめぐり合っていくことで、常に新しい見せ方の出来る事業へと広げて行けると考えています。

シェルターにとっては常設の譲渡スペースが拡大する事で、より多くの猫たちに「生きる」チャンスを与える事が出来ます。譲渡事業は時間や場所との戦いです。双方にメリットがあるからこそ事業として長く続き、多くの猫たちに新しい飼い主との出会いを提供し続ける事が可能になると思います。



東京キャットガーディアンの子猫の様子